

南硫黄島周辺海底火山の最近の 活動等について*

海上保安庁水路部

福神海山は最近変色水が認められることが多く、活動は活発化の傾向を示しており注意を要する。

南日吉海山は一昨年3月24日以降火山活動は認められていない。

福徳岡の場合は現在も弱い火山活動が継続している。

昨年7月12日に火山活動が認められた日光海山及び同月13日に8年振りに火山活動が確認された明神礁については、現在のところ当庁は何ら情報を得ていないが、両海底火山の火山活動は活発化の傾向にはないと思われる。

本会報第16号に報告した後の各海底火山の火山活動の経過は以下のとおりである。

1. 福神海山（通称 福神岡の場） 北緯21度56分 東経143度28分

昨年10月以降は毎月変色水が認められている。

当庁が入手した資料による昭和54年7月12日以降の火山活動の経過は第1表のとおりである。

第1表 福神海山の火山活動の経過

期 日	活 動 状 況	通報・観測者
1979年 9月13日	変色水認められず。	海上自衛隊 第四航空群
10月25日	幅1.5Km, 長さ2Kmの薄緑色変色水。	"
11月 8日	南北に幅1Km, 長さ4.5Kmのコバルト色変色水。	"
12月12日	幅100m, 長さ500mの変色水。ソノブイの聴音により爆発音を2回聞く。	"
1980年 1月29日	幅500m, 長さ1Kmのライトグリーンに変色した帯を視認。	"
2月15日	幅600m, 長さ2Kmの中心は茶色である乳白色変色水。	"
3月19日	変色水視認。	"
4月24日	変色水認められず。	"

* Received May 6, 1980

2 南日吉海山（通称 日吉沖の場） 北緯23度30.4分 東経141度54.3分

昭和53年3月24日以降満2年以上も火山活動は認められていない。

当庁が入手した資料による昭和54年7月12日以降の火山活動の経過は第2表のとおりである。

第2表 南日吉海山の火山活動の経過

期 日	活 動 状 況	通報・観測者
1979年 8月24日	変色水認められず。	海上自衛隊 第四航空群
9月13日	〃	〃
10月25日	〃	〃
11月8日	〃	〃
12月12日	〃	〃
1980年 2月15日	〃	〃
3月19日	〃	〃
4月24日	〃	〃

3 福德岡の場 北緯24度18.1分 東経141度29.0分

10年以上の長期にわたり火山活動が継続している海底火山であり、過去1904年及び1914年の2回にわたって火山島を形成した。

当庁が入手した資料による昭和54年7月12日以降の火山活動の経過は第3表のとおりである。

第3表 福德岡の場の火山活動の経過

期 日	活 動 状 況	通報・観測者
1979年 8月24日	変色水認められず。	海上自衛隊 第四航空群
9月9日	幅500m、長さ1kmの緑色～青色をした楕円形の変色水。	海上保安庁 YS-11 (701号機)
9月13日	15時10分 半径約100mの青みがかった乳白色変色水。 15時20分に変色水が消滅した。	海上自衛隊 第四航空群
10月25日	幅100m、長さ300mの薄い乳白色変色水。	〃
11月8日	半径1kmのコバルト色変色水。	〃
12月12日	幅100m、長さ500mの乳白色変色水。	〃
1980年 2月15日	幅400m、長さ3.5kmの乳白色変色水。	〃
3月19日	変色水視認。	〃
4月24日	幅40m、長さ500mの変色水。	〃